

計算数理 A 試験問題案

大阪大学大学院基礎工学研究科システム創成専攻
百合川尚学

2018 年 7 月 21 日

- (1) 次の定積分の値を手計算によって導け。

$$\int_0^{2\pi} \frac{1}{1 - 2a \cos \theta + a^2} d\theta, \quad (0 < a < 1).$$

- (2) (1) の結果が正しいかどうか、Mathematica を用いて $a = 1/2, 1/3, 1/4$ の場合で検証せよ。

解. (1) について、 $z = e^{i\theta}$ とすれば、この積分は複素平面の単位円周 $|z| = 1$ 上の左回り線積分と書き直せる：

$$\int_0^{2\pi} \frac{1}{1 - 2a \cos \theta + a^2} d\theta = i \oint_{|z|=1} \frac{1}{az^2 - (a^2 + 1)z + a} dz.$$

方程式 $az^2 - (a^2 + 1)z + a = 0$ は二つの実数解 α, β ($\alpha < \beta$) をもち、 $0 < \alpha < 1 < \beta$ であるから、

$$f(z) := \frac{1}{az^2 - (a^2 + 1)z + a} = \frac{1}{a(z - \alpha)(z - \beta)}$$

とおけば α は f の $|z| < 1$ での一位の極になっていて、留数定理より

$$\oint_{|z|=1} f(z) dz = 2\pi i \operatorname{Res}(\alpha, f) = 2\pi i \lim_{z \rightarrow \alpha} \frac{1}{a(z - \beta)} = \frac{2\pi i}{a(\alpha - \beta)}$$

が従う。

$$\alpha + \beta = \frac{a^2 + 1}{a}, \quad \alpha\beta = 1$$

より

$$\alpha - \beta = -\frac{1 - a^2}{a}$$

となるから、

$$\int_0^{2\pi} \frac{1}{1 - 2a \cos \theta + a^2} d\theta = \frac{2\pi}{1 - a^2}$$

が出る。